



ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

Weekly Report

2016~2017年度
国際ロータリーのテーマ
人類に奉仕するロータリー

2016~2017年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
さらなる前進

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：八木沢幹夫
幹事：関谷 俊征
クラブ広報委員長：星野 一郎
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋1504号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：<http://www.mizuho-rc.jp/>

第1755回例会

～基本的教育と識字率向上月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2016年9月1日(木) 晴れ 第8回

司会：高原昌宏会場委員
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲスト：特定非営利活動法人AMDA社会開発機構
国内事業部チーム長 山上 正道さん

会長挨拶

八木沢幹夫会長

夏休みに札幌市内のモエレ沼公園に行ってきました。モエレとはアイヌ語でゆったり流れるという意味です。札幌市の市街地を公園や緑地の帶で包み込むというグリーンベルト構想の一環として、ごみ処理場の跡地を公園化し、且つガラスのピラミッドに地域固有の雪を活用した冷房システムを導入し、自然環境保全で注目されている施設のようです。監修者が彫刻家のイサム・ノグチで、彼の作品が沢山ありました。



以前から多少知っていましたが、イサム・ノグチは愛知県津島市(旧海部郡津島町)生まれである詩人の野口米次郎と、彼がアメリカ留学時に知り合ったアメリカ人作家レオニー・ギルモアとの子供です。イサム・ノグチは日系アメリカ人で、日米で彫刻家として仕事をし、最後は日本における本拠地香川県高松市牟礼と札幌市のモエレ沼公園の仕事が主であったようです。1988年に依頼のあった札幌市のモエレ沼公園の計画に取り組みます。公園全体を一つの彫刻に見立てた最大の作品ですが、完成を見ることなく同年12月に亡くなりました。2004年に完成し、今日に至っています。

札幌大通り公園西8、9丁目に子供らの遊び場、新高松空港にはタイム・アンド・スペースの2作品があります。行く機会があれば見てください。

ニコボックス

森裕之ニコボックス委員

- 先日の父の葬儀に際しましてはご多用中に関わらず、多数の名古屋瑞穂RCの皆様にご参列頂き、誠にありがとうございました。お陰様で無事済ますことが出来ました。
稻葉 徹さん
- 今月21日で67歳になります。
岡村 達人さん
- 62歳になりました。いつも皆様にお世話になります。これからもご指導よろしくお願いします。
森 裕之さん
- 妻の誕生日に素敵なお花を頂き、ありがとうございました。
岩田 吉廣さん
- 妻の誕生日に綺麗な花を頂き、ありがとうございました。馬場 将嘉さん

・先週土曜日に、名古屋市獣医師会開催の動物愛護の会で女優の杉本彩さんに講師をして頂き、その時、当クラブ幹事の関谷さんに杉本彩さんを紹介頂きました。一緒に写真も撮ってもらいました。いい女で、僕の好みでした。

松波 恒彦さん

・先日は幹事慰労会で皆様に大変お世話になりました。ありがとうございました。

梅村 昌孝さん

・先日、次男が空手で黒帯を授かりました。

田中 宏さん

・長坂邦雄さん、昨日は大変お世話になりました。

市岡 正蔵さん

・休みばかりできません。鈴木淑久さん、この前はお世話になりました。

中野 健二さん

・あっという間に9月になりました。残暑御見舞い申し上げます。

湯澤 信雄さん

出席報告

森裕之出席委員

会員66名 出席45名 (出席計算人数46名)

出席率 81.8% 8月25日は補填により 85.5%

幹事報告

関谷俊征幹事

・本日13:40から第3回理事会をヒルトン名古屋4階「梅の間」にて行います。

出席者表彰

山口哲司さん、湯澤信雄さんが通算5年100%出席、八木沢幹夫さん、梅村昌孝さんが通算10年100%出席で、バッジが贈呈されました。



▶ AMDA-MINDSの活動とロータリークラブとの連携について

特定非営利活動法人AMDA社会開発機構の山上正道と申します。この度は、当団体の紹介およびRCとの連携についてお話しさせて頂く機会を賜り誠にありがとうございます。

まず当団体の紹介をいたしますと、AMDA(アムダ)とは日本のNPO法人で、The Association of Medical Doctors of Asiaの頭文字を取ったものです。その名が示す通り、アジアでの医療協力活動を目指して1984年に岡山で設立されました。現在は、国内6団体、世界32ヶ国の支部からなるAMDAグループを形成しております。当団体はそのAMDAグループの構成団体の一つ、特定非営利活動法人アムダで、日本人駐在員を現地に置き、中長期的な活動を行っていた海外事業本部を2007年に法人化させ誕生したものです。日本人職員21名、3分の2が海外在住、現地職員と合わせて総勢121人の団体となっております。本部事務所は岡山にあり、国連にも登録されている団体で、国際社会の中に議題提案をすることが出来る国連の総合協議資格も取得いたしました。

AMDA社会開発機構は、人々と共に、開発途上国の貧困の軽減と健康の促進を目指し、今日の平和な生活が保障され、明日への希望が抱ける社会の実現をミッションとし、アジアのミャンマーやネパール、アフリカのシエラレオネ、ザンビア、中南米のホンジュラス、5ヶ国において中長期的な活動を実施しております。また、AMDAグループとしての理念および人道支援の三原則を共有しています。

人道援助三原則

- 1.誰でも他人の役に立ちたい気持ちがある。
- 2.この気持ちの前には、国境、民族、宗教、文化などの壁はない。
- 3.援助を受ける側にもプライドがある。

また、当団体理事長の鈴木俊介は、RI財団国際親善奨学生であり、ロータリーの精神を活かして活動を実施しております。具体的な活動としては、母子の健康向上支援、水・衛生の改善支援、生計向上支援、感染症対策、青少年育成支援などを実施しており、ロータリーの重点分野と共に通する点が多くなっております。

RCとの連携については、国際RI第2780地区および各クラブの皆様と共に、2000年から始まりました。我々が持つ、ネパールの母子専門病院の入院患者への支援、黄疸診断機の導入を行いました。また、ミャンマーの貧困層への生計向上支援などご寄付を頂戴し、現地への視察にも行っていただきました。これらの連携を通じて、その成果にご満足いただき、その後の地区補助金を活用した連携へと発展してきました。

また、昨年より第2760地区との連携が始まり、ネパールでは震災復興支援、ミャンマーでは水と衛生事業を実施いたしました。ネパールには地区国際奉仕委員会メンバー10名、ミャンマーには国際奉仕委員会とWFF実行委員会1名による視察が実施しされました。視察後、WFFの収益金とRI補助金で、貯水槽、水浴び場、トイレなどの水施設を19箇所に建設しております。また、子どもたちが喜ぶことを出来ないかというご意見を頂き、学用品を各学校に寄贈させて頂きました。

第2760地区様との連携により実施しました、ネパール、ミャンマーの活動と、複数の重点課題に対応する活動である生計向上支援(マイクロ

ファイナンス)を紹介したいと思います。マイクロファイナンスとは、貧困層の人々に対する小額の融資・貯蓄・保険といった金融サービスの総称です。AMDA-MINDSでは職業訓練、保健教育と合わせて実施しています。月々の返済に含まれる貯蓄(積立金)には、完済時に利子を付け加え、参加者に払い戻します。現在、3,400名の女性が本事業に参加していますが、そのうち52.8%が土地を所有しない世帯、つまり農業銀行や商業銀行などの機関から融資を受けることができない、社会的に弱い立場に置かれた人々です。

本事業のコンセプトは、「貧困層の家族が、自らの収入向上と健康理解に努め、夢をかたちにする過程を支援すること」です。AMDA-MINDSのマイクロクレジット事業が、他と若異なる点は、小規模無担保融資だけでなく、受益者である女性が有している潜在能力を発揮するための「機会」を提供するアプローチを取っている点です。つまり、「小規模無担保融資」という資金提供の機会に加え、受益者が「よりよい生活」を求め、健康な日々を送ることができるよう「融資」以外に、「保健教育」「貯蓄」「運用アドバイス」といった多角的な「機会」を提供しています。融資を受けた女性たちはそれぞれの得意な分野を生かし、小規模産業(商店など)、畜産(豚、ヤギ、乳牛など)、農業(種子や肥料の購入)などを行い、収入を増やしています。

現在、新たに参加を希望する人々や、融資の増額を求める声も増えています。しかし、貸出金を原資と利子収入の増加に頼っているため、望まれているだけの融資数・額を提供できなくなっています。チラシを作成し、Webなども活用しながらご支援をお願いしております。10万円あれば10世帯の人々の生活が変わります。一人一人が自分の力で収入を増やし、生活を改善することができます。ご興味を持っていただけましたら、有り難く存じます。皆様と一緒に重点分野の活動を行うことで、開発途上国の人々の生活を改善していくことができれば幸いです。



▶ 例会のご案内

■今週の卓話 9月8日(木)

卓話者：フリーアナウンサー 神取恭子さん

テーマ：舞台挨拶の舞台ウラ

■次週の行事 9月15日(木) なごやか例会

場所：ヒルトン名古屋 28階「One O Five」

時間：18:00～20:00

■次々週

9月22日(木) R規定により休会